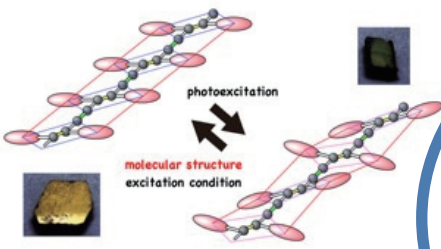


励起ナノプロセス研究の拠点形成

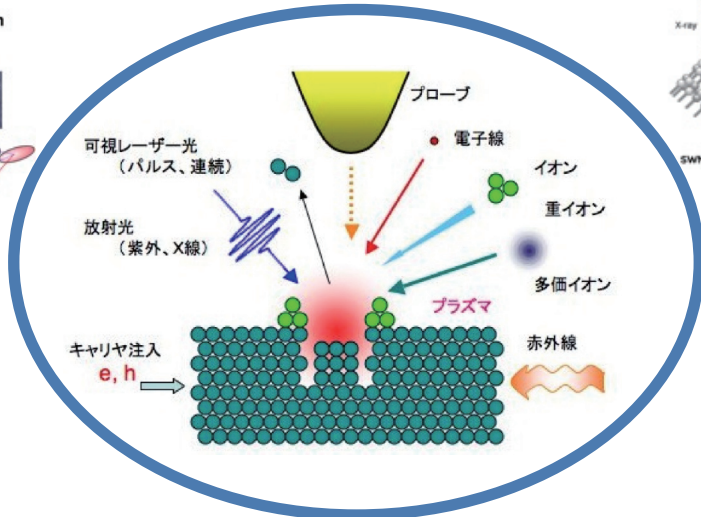
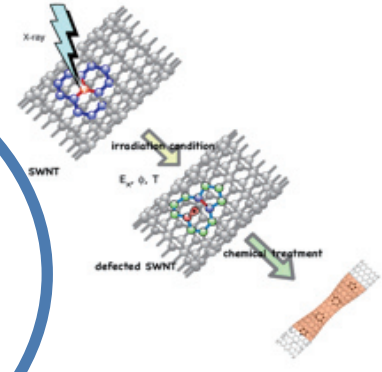
システム工学部：篠塚、伊東、奥野、秋元、小田； 教育学部：木曾田、顧
東大工：前田、 筑波大数理物質：村上、 兵庫県立大：松井

ナノレベルの構造変化によりマクロな構造を制御する光誘起相転移

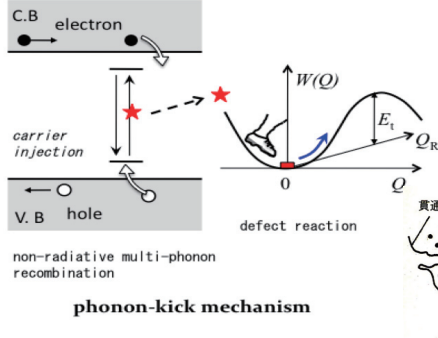
photoinduced color phase transition of polydiacetylen



カーボンナノチューブ（CNT）等のナノ物質の励起構造制御

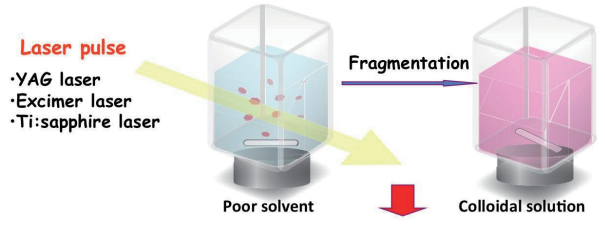


構造変化制御に基づくナノ構造素子信頼性向上



新規ナノ構造体ナノ粒子の作製

Laser-ablation technique



応用物理学会 励起ナノプロセス研究会 との協同による研究成果・情報の発信

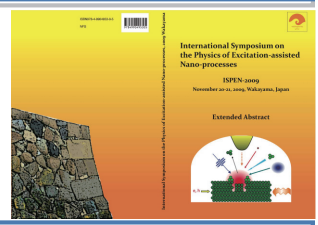
第4回研究会 H20.11
フォルテワジマ (和歌山)



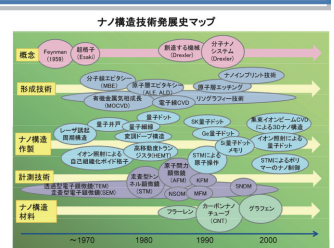
国際シンポジウム H21.11
ISPEN-2009 (Wakayama)



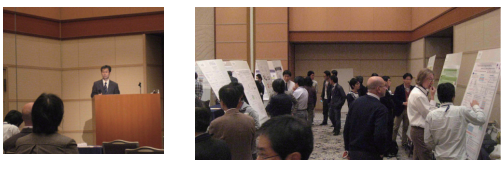
Symposium Booklet の発行
H21.11 ISPEN-2009



応用物理学会アカデミックロードマップ



第2, 3回吉宗セミナー
H20.8, H21.8 和歌山大学

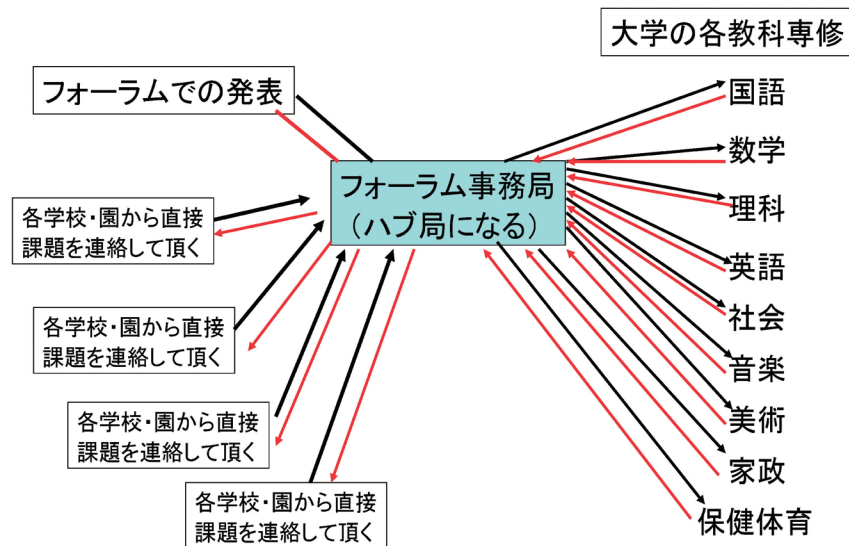


特別支援教育を基盤とする教職支援・学習支援に関する包括的研究

教育学部：○小野次朗、江田裕介、武田鉄郎、山崎由可里、古井克憲、菅 道子

教科専門の知識を活用した学習支援の開発

シエーマで見る学習課題解決の流れ

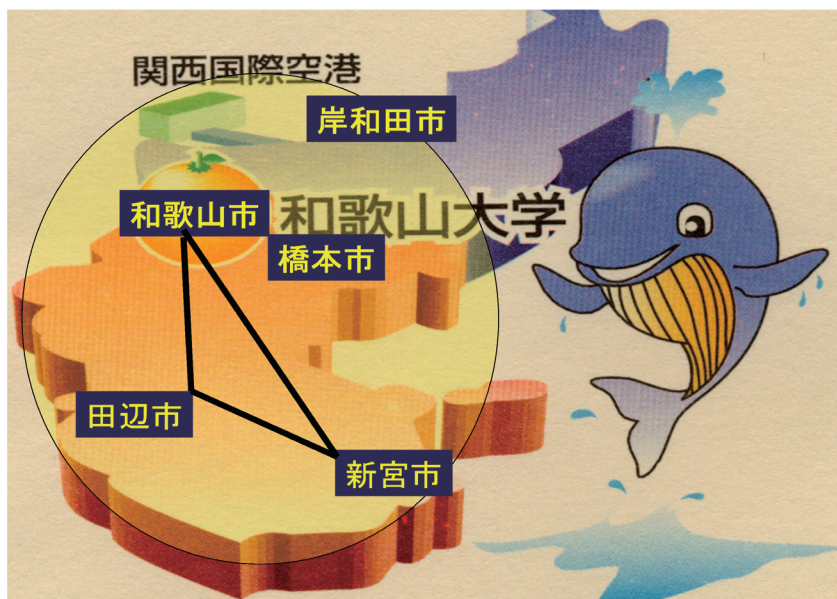


教育現場から提出された学習課題を、教科専門の教官に提示し、指導方法等に関する情報をフィードバックしていただき、教育現場での実践につなげていきたい。

テレビ会議システムを利用したフォーラムの配信

他地域へのコーディネーターフォーラム配信

(現在、和歌山市・田辺市・新宮市のTV会議システムが可能となった)



大学における研修会（フォーラム）を、和歌山県下を中心に配信し、遠隔地と呼ばれる地域においても、教員が十分な研修機会が得られるような状況を提供していきたい。

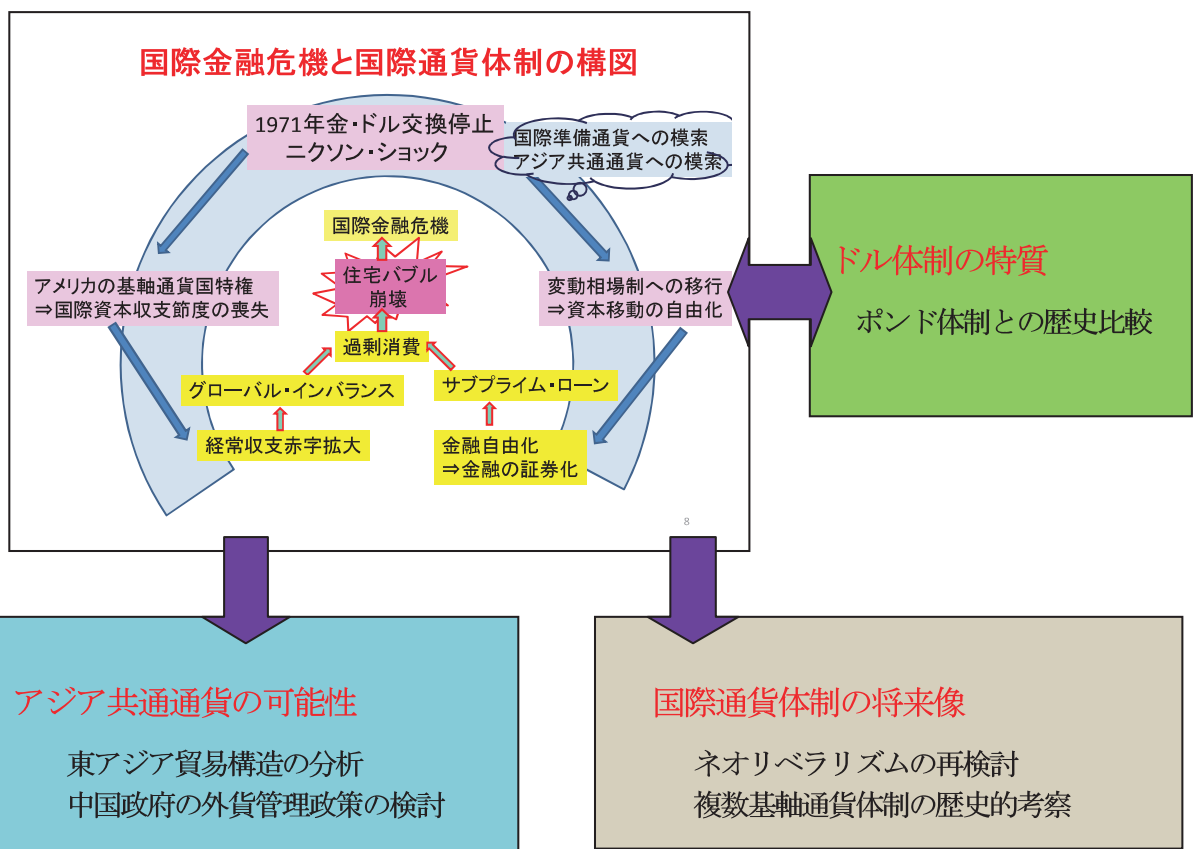
グローバル化下の国際通貨体制の変動に関する研究

経済学部：○今田秀作、加藤國彦、石橋貞男、片桐謙、金澤孝彰、阿部秀二郎

研究の目的：ドル体制とその下にある世界経済の動態を理論的・実証的に分析し、2008年に始まる世界的金融・経済危機の要因に迫るとともに、ドル体制に代わる新たな国際通貨・金融システムの可能性について検討する

研究の特色：理論的把握・現状分析・歴史理解・政策提起を含んだ総合的研究

- ・研究史に関する理論的再検討
- ・現状に関する精緻な分析
- ・歴史理解にもとづく現状の特質把握
- ・将来構想の妥当性検証と新たな政策提起

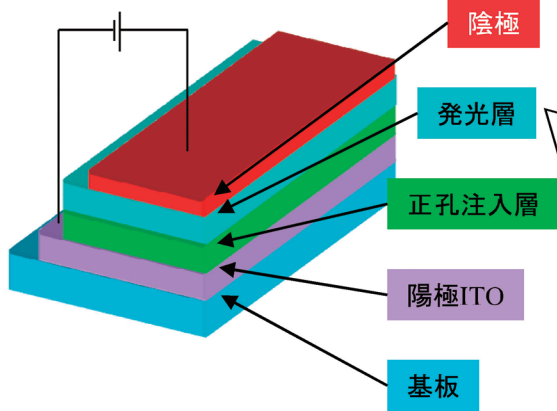


研究成果の公表：学術雑誌への論文掲載
全国学会での研究報告
国際シンポジウムの開催
共著書の出版

有機エレクトロニクス材料の研究

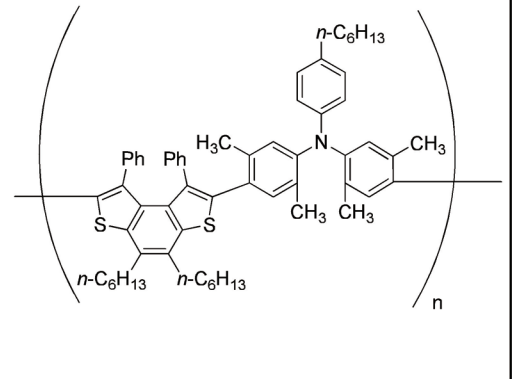
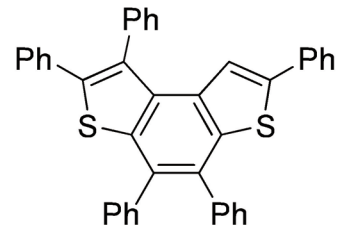
システム工学部：大須賀秀次 田中一郎 秋元郁子

駆動ドライバ(有機FET)

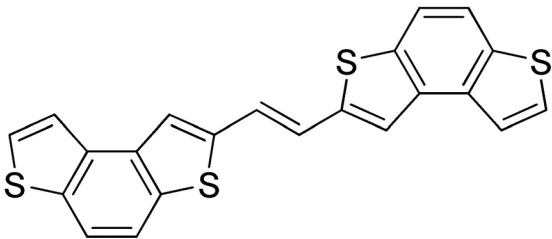


有機EL素子の概念図

有機EL材料の一例



有機FET材料の一例



応用例



携帯端末



ディスプレイ



照明



非常灯

分子認識に基づく高効率レアメタル 分離・回収システムの創製

システム工学部：矢嶋摂子・木村恵一・坂本英文・
桶矢成智、中原佳夫、門 晋平
産学連携・支援センター：稲木良昭

● シリカゲルに有機配位子を化学結合したものを利用する場合

